

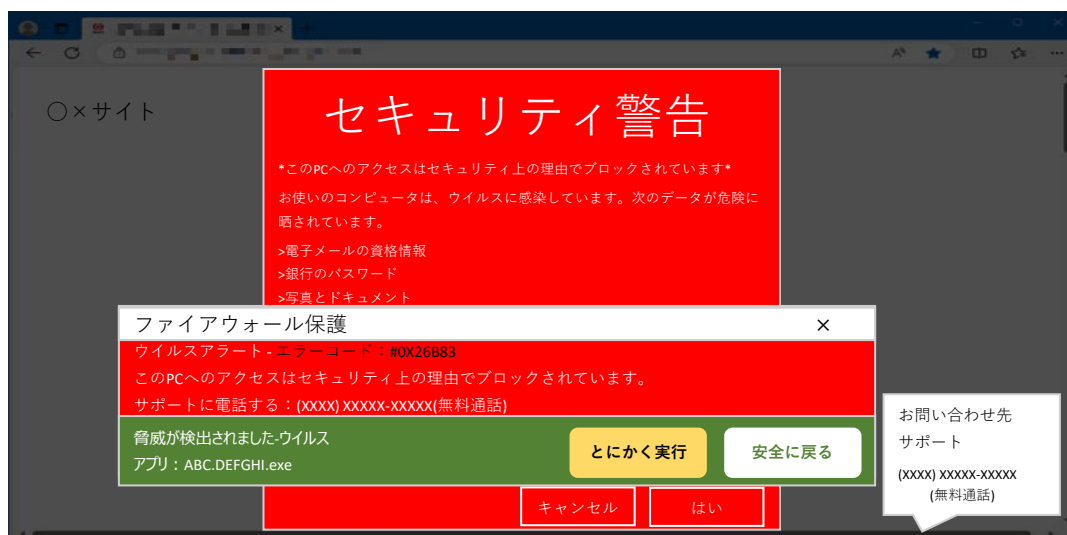
ウイルス感染等を装った「サポート詐欺」にご注意ください！

ウイルス感染等を装った「サポート詐欺」にご注意ください！

■サポート詐欺について

インターネットご利用時、突然、ウイルス感染を装う嘘の警告画面の表示や、大音量の警告音を流すことでお客さまの不安をあおり、偽のサポート窓口へ電話するよう誘導します。その後、偽のサポート窓口で、遠隔操作ソフトのインストールの誘導や口座情報を聞き出す等、サポート費用等の名目で金銭をだまし取ろうとする詐欺です。

<偽サイト画面例>



<サポート詐欺の特徴>

- ・突然に「ウイルスに感染」等の警告が表示される
- ・大音量の警告音やアナウンスが流れる
- ・「サポートセンター」等と称した電話番号が表示される
- ・国内・海外の大手企業名を名乗る
- ・「遠隔サポートツール」等をインストールさせようとする
- ・「サポート料金」「修理費」「メンテナンス代」等の名目でお金の話をする
- ・その場で支払の手続きをさせようとする
（「銀行のバンキングにログインしてください」や「コンビニで電子ギフトカードを購入してください」等）
- ・「ID」「パスワード」「口座番号」等の個人情報を聞かれる

■上記のような偽サイト画面が表示された場合の対応

本文中のリンクはクリックせずに画面を閉じてください。画面を閉じることができない場合は、ブラウザを強制的に終了する、電源ボタン長押し、LANケーブルを抜く、Wi-Fiルーター電源オフやコンセントを抜く等してパソコン再起動やネットワーク切断を行ってください。リンク先にアクセスしてしまった場合でも、**パスワード等を絶対に入力しないでください。**

■被害にあわないために

- ・警告画面が表示された場合は、画面に表示されている電話番号が**犯罪組織のものである可能性が高い**ため、**絶対に電話をかけない**でください。
- ・大音量の警告音でお客さまを焦らせ、正確な判断力を失わせる狙いがありますので、慌てず電源をOFFにする等ご対応のうえ、社内のセキュリティ担当者や最寄りの警察（#9110番や110番）へご連絡ください。
- ・金融機関、警察等であっても「パスワード」を聞くことは絶対にありません。
- ・万一、表示されている番号へ電話した場合は、相手が**国内外の大手企業を名乗っても、BizSTATIONのログインパスワードやワンタイムパスワード等の情報を絶対に伝えない**でください。
- ・少しでも「怪しい」と感じた場合は、その場で電話を切り、警察（#9110番や110番）や、社内のセキュリティ担当者へすみやかに相談してください。

■ご参考

- ・[警察庁 Webサイト「サポート詐欺対策」](#)
- ・[Microsoft Webサイト「マイクロソフトのサポートを装った詐欺にご注意ください」](#)